



## 【福岡市・北九州市連携】



### 一人一花ローズガーデン・スタンプラリーに協賛

日本製紙グループの日本製紙クレシア株式会社〔住所：東京都千代田区神田駿河台 4-6、代表取締役社長：安永敦美〕は、2021年1月から福岡市の『一人一花運動』にプレミアムスポンサーとして参画し、2022年7月よりメーカーとして初めてメディアパートナーに就任しています。

『一人一花運動』は福岡市に続いて、北九州市でも今年7月にスタートしており、2023年10月14日(土)から2023年11月12日(日)まで福北連携のコラボイベント「一人一花ローズガーデン・スタンプラリー」が開催されます。対象施設の各バラ園では色鮮やかな秋バラが見頃を迎え、他にも様々な季節の花々が咲き誇る時期となります。2つ以上のバラ園を巡っていただいた方には、素敵なプレゼントがありますので、是非この機会に各施設を訪れてみてはいかがでしょうか。当社は、2023年10月新発売のスコッティ® ティッシュ フラワーボックス 250組を協賛致します。

これを機に、今後は両市の「花による共創のまちづくり」を応援してまいります。

#### ■一人一花ローズガーデン・スタンプラリー 概要

【開催期間】 2023年10月14日(土)から11月12日(日)まで

#### 【対象施設】

- ・福岡市植物園(福岡市中央区小笹 5-1-1)
- ・国営海の中道海浜公園(福岡市東区大字西戸崎 18-25)
- ・北九州市立響灘緑地/グリーンパーク(北九州市若松区竹並 1006)
- ・北九州市立総合農事センター花農丘公園(北九州市小倉南区横代東町 1-6-1)

#### 【プレゼント】

○2 施設達成 バラのポストカード2枚組セット(各施設先着1,500名)

○3 施設達成 ①～③のいずれか

- ①日本製紙クレシア スコッティ®フラワーボックス 250組1箱(各施設先着255名)
- ②カゴメ 野菜生活 100 オリジナル 200ml 1本(各施設先着30名)
- ③響灘菜園 トマトのおんがえしカレー 1パック(各施設先着25名)

○4 施設達成 ①か②のいずれか

- ①日比谷花壇 ハーブティー14包入(各施設先着10名)
- ②日比谷花壇 フラワーアレンジメント3,000円相当(各施設先着10名)

さらに、4施設達成した方全員に、平田ナーサリーの店舗でコンプリートしたスタンプラリー台紙を提示いただくと花苗をプレゼント!



日本製紙クレシア協賛のスタンプラリー3施設達成のプレゼントは、写真のスコッティ®フラワーボックス 250組5箱から、いずれか1箱を予定しております。

## ■一人一花運動とは

福岡市が2018年から進めている「一人一花運動」は、公共空間から民有地、個人宅まで、ありとあらゆる場所で、市民・企業・行政一人ひとりが、みんなで力を合わせて花と緑を育て、彩りや潤いにあふれ、おもてなしと豊かな心が育まれるまち「フラワーシティ福岡」を創る取り組みです。2023年7月から北九州市でもスタートしています。

- 一人一花運動 Web サイト <https://hitori-hitohana.city.fukuoka.lg.jp/>
- 一人一花運動 Instagram アカウント [https://www.instagram.com/hitori\\_hitohana/](https://www.instagram.com/hitori_hitohana/)
- 一人一花運動 Twitter アカウント [https://twitter.com/hitori\\_hitohana](https://twitter.com/hitori_hitohana)
- 一人一花運動 Facebook アカウント <https://www.facebook.com/fukuoka.hitorihitohana>

## ■スコッティ® フLOWERボックス 250組 5箱パック

- ・一般的なボックスティッシュと比較して、1箱あたり100組多く入っているため、長持ちし取り替え頻度を削減できます。
- ・使用後の箱は、分別・回収すれば、ゴミではなく再生可能資源です。

※当社調べ：一般的なボックスティッシュ150組とスコッティ® フLOWERボックス250組の比較

